

いわき市医療センター



特集

① いわき市医療センターで向上する機能

同センターでは、がんなどの疾病への対応を強化するなど、さまざまな機能が向上します。また、各診療科の連携による総合的な診療体制を継続し、横断的な診療体制の強化や、チーム医療のさらなる推進を図ります。

○がん診療

- 地域がん診療連携拠点病院として、手術・放射線療法・化学療法を組み合わせた治療を充実
- がん特有の痛みを緩和するための緩和ケア病棟を新設
- 化学療法室を増床し、抗がん剤治療の待ち時間の負担を軽減
- SPECT/CT (*1) を新規導入するほか、放射線治療装置や、CT撮影装置、MRI装置を高機能化
- がん患者の支援の場となるがんサロン「サポートサロンえん」を新設



320列CT撮影装置

○脳血管疾患診療・心疾患診療

- 手術台と血管撮影装置を組み合わせたハイブリッド手術室を増設
- 心大血管疾患リハビリテーション室を新設し、急性心筋梗塞などの患者へのリハビリテーション体制を確立



屋上ヘリポート

○救急医療

- 救命救急センターの初療室を増設し、専用手術室を新設
- 重篤な患者の受け入れ体制を拡充するため、集中治療室(ICU)を増床
- 広域搬送を強化するため、ヘリポートを新設
- 救急隊員の活動スペースとなる救急ワークステーションを新設し、消防機関との連携を強化

○小児・周産期母子医療

- ハイリスク出産や低出生体重児への医療提供体制を継続
- 産科、新生児集中治療室(NICU)、GCU(*2)、小児科の病棟を集約し、連携を強化

○災害時医療

- 病院棟に免震構造を採用
- トリアージスペース(*3)や、仮設トイレの設置が可能なマンホール、大型ヘリが離着陸できるスペースを確保した駐車場を整備

*1 SPECT/CT

放射性物質を体内に注入して分布状況を可視化し、がんや脳血管疾患などを検査する装置。CT画像を重ね合わせることで精度の高い画像診断が可能

*2 GCU

NICUで治療した後、状態が安定してきた新生児の経過を観察しながら、退院に向けた準備をする病室

*3 トリアージスペース

大事故・災害などで同時に多数の負傷者が出た時、負傷者を重症度・緊急度によって分類し、治療や搬送優先順位を決めるためのスペース



開放的な吹き抜けを設置した玄関ホール

総合磐城共立病院は、昭和二十五年十一月に開院し、規模を拡大しながら、浜通り地域の中核病院として役割を担ってきました。施設の老朽化への対応や、増改築の繰り返しによる施設の分散配置の解消、耐震性の確保などを図り、将来にわたり市民の皆さんに良質な

良質な医療を提供するため建設に着手

医療を安定的に提供していくことを目的に、新病院建設事業を進めてきました。平成二十六年二月に、施設整備の基本となる新病院基本設計を公表し、同年九月には、設計・施工一括発注による事業契約を締結しました。その後、建築実設計の検討と並行して、一部既存施設の解体工事や造成工事を行いました。平成二十七年九月に建築実設計図を作成し、平成二十八年二月から本格的な建設工事に着手しました。本年九月に病院棟などが完成し、十二月二十五日(火)に開院します。今後は、平成三十二年度の事業完了に向けて、既存施設の解体や駐車場整備などを進めていきます。

事業完了は平成三十二年度

いわき市医療センターの概要



- ▶敷地面積 73,036.14㎡
- ▶階数 地上13階(屋上ヘリポート)
- ▶診療科数 26科
- ▶総病床数 700床(一般病床・679床、結核病床・15床、感染症病床・6床)

新たな名称で開院

新病院の開院を契機に、多くの方に親しみを持ってもらえるよう、平成二十九年に名称とシンボルマークを募集し、新たな名称「いわき市医療センター」とシンボルマークを決定しました。

○お問い合わせ
総合磐城共立病院事務局
経営企画課企画広報係
☎26・2134

開院に伴う出入り口の変更など

○12月25日(火)12時30分から出入り口を変更

開院に伴い、出入り口を変更しますので、ご注意ください。今後も駐車場整備などの工事を行うため、引き続き臨時駐車場からシャトルバスを運行します。新たに利用できる同センター敷地内の駐車場は、全ておもいやり駐車場となりますので、原則、臨時駐車場の利用をお願いします。

自家用車で患者の送迎を行う場合は、一時駐車場を利用できますが、降車後は臨時駐車場を利用してください。

おもいやり駐車場を利用できる方は、県が発行する「おもいやり駐車場利用証」をお持ちの方または、障がい者、要支援高齢者、妊産婦などの歩行が困難な方に限ります。



○診療制限を実施

12月21日(金)から25日(火)は緊急な治療や手術が必要な場合を除き、外来診療や検査などを一部制限します。3次救急や、分娩、透析については通常どおり行います。不便をお掛けしますが、理解と協力をお願いします。通常診療は12月26日(水)からです。

区分	12/20(木)	12/21(金)	12/22(土)	12/23(日)	12/24(月)	12/25(火)	12/26(水)
2次救急		休 (他の医療機関で対応できない患者などを除く)					
外来・化学療法	通常診療	休					通常診療
入院		減員調整 (重症患者を除く)					
手術		減員調整 (緊急の場合を除く)					

※検査については、12月21日(金)から25日(火)は緊急時の必要検査のみ実施します。

総合磐城共立病院において面会制限を実施

総合磐城共立病院院内感染対策室 ☎26-3151

インフルエンザの感染者が増加しているため、面会できる方を原則、ピンクの家族カードを持つ20歳以上の方だけに制限しています。

いわき市医療センター開院後は、新たなルールで面会制限を行う予定ですので、詳しくは同室へお問い合わせください。

診療券を順次更新

これまで使用していた総合磐城共立病院の診療券は、いわき市医療センターでも使用できますが、順次新しい診療カードに更新します。

同センター開院後、初回の診療は、現在お持ちの診療券で受診してください。



② 患者の利便性向上のための機能

○入院・外来

- 地域医療機関への紹介や退院支援などの業務を集約し、ワンストップ型のサービスを提供する患者サポートセンターを新設
- 医療費などの支払いにクレジットカード決済を導入
- カフェを新設するとともに、診察待ちや休憩などで利用できるカフェラウンジを設置



○外来

- 患者のプライバシー確保や、待ち時間の時間的・精神的負担の軽減を図るため、外来診察案内システムを導入
- 会計の待ち時間の短縮を図るため、医療費の計算窓口を複数設置

便利施設を紹介

- **コンビニ (ローソン)**
食料品や日用品などを販売するほか、宅配便の受け付けも行います。
▶ 営業日 毎日 (年中無休)
▶ 営業時間 24時間
- **カフェ (タリーズコーヒー)**
飲み物や軽食を販売します。テイクアウトも可能です。
▶ 営業日 毎日 (年中無休)
▶ 営業時間 ①月～金曜日 = 7時～19時 ②土・日曜日、祝日、12月29日～1月3日 = 9時～17時
※他にも理・美容室、レストランがあります。

Q 外来診察案内システムとは?

A 外来の受付時に交付する番号を用い、診察室前や、待合室の入り口、総合受付、カフェラウンジ、レストランに設置するモニターに診察順番などの状況を表示するシステムです。

さまざまな場所で診察順番などを確認できるため、待ち時間を有効に使えます。

内科	診察中	診察室前におこしください	進行状況
1 診 福島	9184	1789 9824	9284 30分遅れ
2 診 佐藤	1329	9325 1568	1100 予定通り
3 診 山田	1267	9123 1982	9441 30分遅れ
4 診 橋本	1257	9325 1562	1643 急患対応中
次の方は受付まで	3568 4628 5529 6197 7681 8618		

受付票の受付番号でお呼び出します。受付番号をご確認ください。

外来診察案内システムの画面 (イメージ)

○入院

- 車いすの利用が可能なトイレや、洗面台などを備えた個室を増床
- 病室の内装に木調の自然な色合いを採用し、落ち着いたある療養空間を創出
- 快適性の向上を図るため、病室に室温などの調節ができる空調や、BS放送が視聴できるテレビ、ブルーレイプレーヤー、無線LANを設置
- 各病棟のスタッフステーション内に、服薬指導などを行う拠点となるサテライト薬局を設置



一般病棟の個室